

第9次全国肺癌登録事業

肺癌登録合同委員会は日本肺癌学会、日本呼吸器外科学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会の協同で運営されており、我が国の肺癌症例の登録、解析事業をとおして、肺癌の発生や予後に関わる因子を明らかにし、肺癌の予防、診断、治療の向上に寄与することを目的として活動しております。

これまでに1989年、1994年、1999年、2004年の外科症例の後方視的調査、および2002年に内科・外科にて初回診療された症例の登録事業を行い、解析結果を報告して参りました。またこれらの事業により登録された肺癌症例のデータは、International Association for the Study of Lung Cancer/International Union Against Cancerによる病期分類の第7次改定、第8次改定の際の重要な基礎資料として用いられ世界の肺癌診療に大きく貢献しております。

現在、2012年の内科症例の調査研究が進行中であり、まもなく2010年の外科症例の後方視研究を開始する予定です。さらに事業範囲を胸腺上皮性腫瘍、胸膜中皮腫に広げる計画が進行中です。

このような活動と実績は、我が国の肺癌診療に関わる皆様の熱意の賜物であると存じております。肺癌研究のさらなる発展のために、今後の事業へのご協力をお願い申し上げます。

肺癌登録合同委員会 委員長 吉野一郎

当院は、第9次全国肺癌登録事業に参加します

1. 研究の概要と目的: 本邦で診断されたすべての悪性胸膜中皮腫症例を前向きに登録してデータベースを構築し、治療成績を検証し、標準治療の確立のための基礎データを構築することです。
2. 研究体制:
 1. 研究事務局 肺癌登録合同委員会事務局、大阪府吹田市山田丘2-2
大阪大学大学院 医学系研究科 呼吸器外科内
FAX: 06-6879-3164
E-メール: haigan@thoracic.med.Osaka-u.ac.jp
 2. 研究責任者 肺癌登録合同委員会 委員長 吉野一郎
 3. 研究参加施設 呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設
3. 対象: 2017年4月1日から2018年3月31日の間に細胞診または組織診にて悪性胸膜中皮腫と診断された16歳以上のすべての患者さん。
4. 個人情報の取扱い方法: 悪性胸膜中皮腫およびその後の経過に関わる一般的な診療情報を登録のうえ、全国集計し、解析します。登録患者様の氏名など個人が同定される可能性のある情報は含みません。
5. 研究に関する情報の入手・閲覧の方法: 以下の窓口にご相談ください。
6. 個人情報の開示に関わる手続き: 以下の窓口にご相談ください。
7. 研究対象者に研究参加を拒否する権利を与える方法: 登録を拒否することができます。以下の窓口にお申し出ください。
8. 相談窓口: 担当医もしくは以下にご相談ください。

〇〇病院 △△科 ×× ×× (各施設にてご変更ください)

9. 倫理審査について:

1. この事業は、大阪大学医学部附属病院の倫理審査委員会で承認されています。(2016年10月11日 承認 No. 16038-2)
2. 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、当施設での倫理審査委員会への付議を経ています。